

平成 19 年度事業報告

- 6月 ダム湖周辺クリーン作戦（6日）
- 7月 八吾作「とんてんかん道場」（22日）
水環境ネット東北「Eポート交流会」（23～24日）
- 8月 セケ宿町役場「わらじで歩こうセケ宿」（26日）
- 9月 セケ宿中学校フェスティバルお茶会「利き水会」（8日）
- 10月 水守の郷「水源地をたどるツアー」（7日）
水守人の会「水守人ミーティング inセケ宿」（21日）
セケ宿町廃棄物不法投棄防止対策会議（22日）
セケ宿町商工会「セケ宿ふれあい祭り」（28日）
- 11月 山中セケ宿芸能発表大会（4日）
セケ宿中学校総合演劇発表会（10日）
- 12月 ダム湖周辺不法投棄ゴミ収集作業（3日）
水守の郷ネット臨時総会（5日）
セケ宿ダム周辺ネットワーク会議（6日）セケ宿水と歴史の館
NPO法人水守の郷・セケ宿設立総会の開催（20日）
- 1月 冬の検断屋敷まつりについて（12日）
小原地区活性化推進協議会より
- 2月 民話と民謡を聞く会（2日）
雪だるまコンテスト審査
セケ宿町廃棄物不法投棄防止対策会議（7日）
除雪ボランティア体験事業（16日）

※このほか仙台・宮城DC仙南・セケ宿委員会委員として現在7階の会議が開催され出席している。

七ヶ宿ダム湖畔クリーン作戦実施報告書

平成19年6月6日(水)晴天のもと、仙南市町水道事業連絡協議会が主催し、水守の郷まちづくりネットワークが共催する七ヶ宿ダム湖畔クリーン作戦を実施しました。当日は約100名が参加し、ペットボトルや空き缶などトラック2台分のゴミが集まりました。

〔開催日時〕 平成19年6月6日(水)午前10時～正午

〔開催場所〕 七ヶ宿ダム湖畔周辺

〔実施機関〕 主催 仙南市町水道事業連絡協議会
共催 水守の郷まちづくりネットワーク
後援 国土交通省東北地方整備局七ヶ宿ダム管理所
宮城県仙南・仙塩広域水道事務所

〔参加者〕 仙南市町水道事業連絡協議会 約70名
水守の郷まちづくりネットワーク・七ヶ宿町民
利水市町市民27名

※ 当日、仙南市町水道事業連絡協議会の皆様に来年度以降の清掃活動の際に植えていただきたく、大切に育ててほしいとの願いを込めて、クヌギ等の苗木をお持ちいただきました。

※ 第2部といたしまして、当日参加していただきました、利水市町市民20名に「町外水守人認定書」の授与式を行いました。

又、名古屋から「マイ箸」(割り箸を使わないでどこにでも自分の箸を持っていこうということ)運動を広めようと自転車で日本一周して紙芝居等しながらみんなにPRしている、“HAPPYまるけ”さんも参加してくれて、紙芝居を見せてくれました。

第1部【クリーン作戦】の様子

開会式



皆さん一生懸命拾っています



こんな大きい箱もありました



集まったゴミ



第2部【町外水守人認定式】

小山副代表による認定書授与式
第1号はHAPPYまるけさん

皆さん一休み中



HAPPYまるけさんの紙芝居





参加者を集めるごみ湖周辺ダム

大切な水がめ守ろう

七ヶ宿ダム湖周辺で清掃

1996.6.7
河北

水源地の環境を流域全体で守ろうと、県南自治

体の水道事業担当者でつくる「仙南市町水道事業

連絡協議会」は六日、県内百八十三万人の水がめ

である七ヶ宿町の七ヶ宿ダム湖周辺で、クリーン

作戦を実施した。

ダムから水道水の供給を受けている仙塩地区を含む十七市町と、地元

七ヶ宿町などの計二十市町の約百人が参加。水源

地域の活性化に取り組む「水守の郷まちづくりネ

ットワーク」のメンバーも初めて参加した。

五つの地区に分かれ、新緑の山々に囲まれたダ

ム周辺や、国道113号沿いなどを約一時間かけ

て清掃した。ペットボトルや空き缶、タイヤなど

トラック二台分のごみが集まった。

閉会式で七ヶ宿町の梅津輝雄町長は「ダムの水

を守るという心意気を持つ方が一人でも増えて

ほしい」とあいさつした。クリーン作戦は水道週間

(一―七日)に合わせて行っており、今年で五回

目。

「とんてんかん道場」実施報告書

平成19年7月22日(日)晴天のもと、七ヶ宿町の任意団体八吾作が主催し、水守の郷まちづくりネットワークが共催する「とんてんかん道場」を実施しました。町外からの参加も含め約30人が椅子などを作り昼食ではマイ箸を製作充実した木工体験を行いました。

〔開催日時〕 平成19年7月22日(日) 午前9時～午後3時

〔開催場所〕 七ヶ宿町木工加工センター

〔実施機関〕 主催 八吾作
共催 水守の郷まちづくりネットワーク

〔参加者〕 町内小中学生他 約30名



第6回水守人ミーティング in 七ヶ宿」実施報告書

平成19年10月21日(日)晴天のもと、水守人の会が主催し、「第6回水守人ミーティング in 七ヶ宿」を実施しました。時折強い風が吹く中町内外から約170名の「水守人」が参加し従来から行われてきた「炭置き体験」に加え、白石青年会議所が中心となり実施したダム湖周辺のゴミ拾い、町内名水飲み比べ、七ヶ宿街道と白石川写真コンテストの表彰式、地元木材の活用広報団体「八吾作」による昼食(いも煮)用の竹の汁椀と箸作りなど、様々なイベントも併せて開催されました。

〔開催日時〕 平成19年10月21日(日) 午前9時～午後2時

〔開催場所〕 七ヶ宿ダム湖畔公園内

〔実施機関〕 主催 水守人の会
共催 社団法人白石青年会議所
後援 国土交通省東北地方整備局七ヶ宿ダム管理所
七ヶ宿町
八吾作
水守の郷まちづくりネットワーク

〔参加者〕 一般市民 約170名



ダム公園内にはほとんどゴミは落ちていませんでしたが、なかなか目の届かないダムの湖岸はペットボトルやビニール袋、釣り具などのゴミがありました。

当日はとても風が強かったので拾いかけたゴミが転がってしまうハプニングも！

「湯原みどりの少年団」による誓いの言葉を合図に炭置き開始！



『わたしたちのいのちのみなもとのひとつは 水です。水を守ることは山を守ること 森を守ることです。もっとおいしい水をつくるため、今ここで わたしたち みどりの少年団は、湖畔公園に炭を置きます』



木々の根元に願いを込めて炭を置きます。

皆さんが想像していたよりもたくさんの炭を置くので驚いていました！

－ 山林に炭を置くことによって期待できる効果 －

土壌改良

炭は土壌の透水性、通気性、保湿性を高め、pHの低い土壌の酸性矯正につながり、ひいては樹木の成長を助けると考えられます。

水質浄化

炭は悪臭のもとなどを吸着し、炭に住み着いた微生物がそれらを分解・浄化します。

温暖化対策

樹木が吸収した二酸化炭素に含まれる炭素について、炭に焼くことで固定化され、二酸化炭素の削減や温暖化対策につながると考えられています。



炭焼き体験の様子

水源地をたどるツアー実施報告書

宮城県183万人という仙南地域はもちろん7市10町という広域の人々の命を支える七ヶ宿ダムは私達の暮らしに欠かせない大切な公共財です。ダム湖に沈んだ町とその地域にはたくさんの歴史や文化が存在します。その水源の町を訪ね、その水がどのようにして私達の暮らしの中に運ばれてくるかを知ると同時に、おいしい水はどのような環境で生まれてくるのかを自然から学び、又私たちの子供達が持続可能に暮らしていく為に必要なものは何なのかを実際に感じていただくためにこのツアーを企画し開催する運びとなりました。

〔開催日時〕 平成19年10月7日（日） 午前8時～午後4時

〔開催場所〕 宮城県山元町～七ヶ宿町全域

〔実施機関〕 主催 水守の郷まちづくりネットワーク
共催 地球の楽好

〔参加者〕 坂元中学校PTA 約30名

道中、七ヶ宿町やダムの説明を行い環境クイズも行われました。

司会進行は、水守の郷ネットの海藤副代表が同行し行いました。



水と歴史でダム湖に沈んだ町の歴史を探ります



水源から原生林や過密人工林の林を実際に歩き、健全な森林とはどんなものかを感じてもらいました。

ゲストガイドは七ヶ宿の白炭、水守人の会代表の佐藤光夫さんです。



国土交通省七ヶ宿ダム管理所に併設されている七ヶ宿ダム探検コースを見学し利水・治水などダムの機能について学びました。

ワンダフルセヶ宿山村体験事業



山に人が入り山を感じる



木を使って暮らす体験

団らんの場をつくり、露天風呂にはいる

不法投棄ゴミ収集作業実施報告書

平成19年12月3日(月)ダム周辺の不法投棄ゴミ収集を行いました。
10月半ばより七ヶ宿町役場にてゴミの不法投棄に関する会議が開催されており、町内の幹線道路について実施調査結果をもとに順次回収作業を行っていくものです。当日は国土交通省七ヶ宿ダム管理所、大河原土木事務所、七ヶ宿町から担当者が集まり3班にわかれ各地域を重機等も使用し作業を行い午前中の2時間程度でしたが4t車5台分のごみが回収されました。

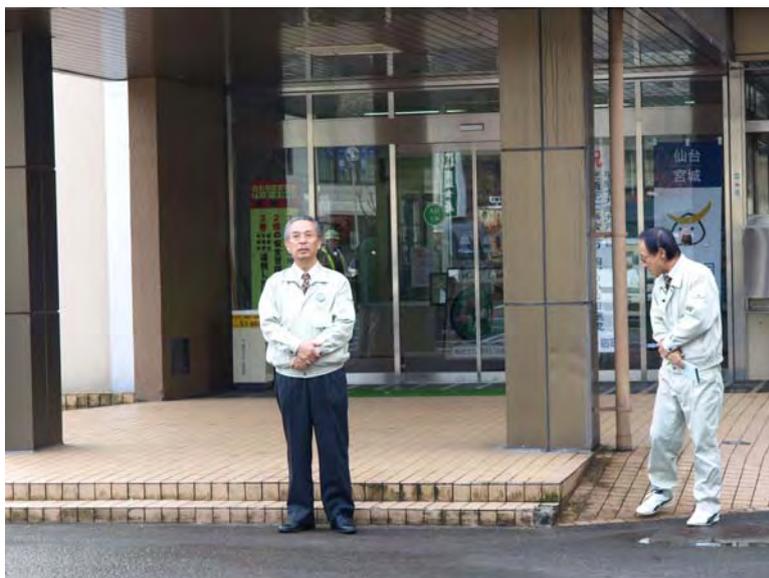
〔開催日時〕 平成19年12月3日(月) 午前9時～午後12時

〔開催場所〕 七ヶ宿町若林線

〔実施機関〕 主催 不法投棄ゴミ対策協議会

〔参加者〕 国土交通省七ヶ宿ダム管理所、大河原土木事務所、七ヶ宿町

開会の挨拶 七ヶ宿町 梅津町長





七ヶ宿役場
大河原土木事務所
七ヶ宿ダム管理所



4 t 車 5 台分
のゴミが集め
られました



閉会の挨拶 七ヶ宿ダム管理所 大山所長

「三味線の調べとむかし話しておもてなし」

平成 20 年 2 月 2 日(土) 晴天のもと、水守の郷ネットと七ヶ宿ダム管理所の共催により、七ヶ宿町町内 4 箇所を巡り民話と民謡を聞く会を開催しました。普段なかなか地域の人々と顔を合わせることが少ない七ヶ宿ダム管理所の方々を代表して小林さんがツアーに参加、ダムのお話などもあり各会場とも和やかな雰囲気の中でフィナーレを迎えました。同時開催された竹のろうそく作りにはたくさんのお子様たちが参加し水の竹ランタン文字も完成！きれいに水の文字が浮かび上がりました。

〔開催日時〕 平成 20 年 2 月 2 日(土)午前 11 時～午後 7 時

〔開催場所〕 七ヶ宿町湯原、滑津、関、根添

〔実施機関〕 主催 水守の郷まちづくりネットワーク
協力 国土交通省東北地方整備局七ヶ宿ダム管理所

〔参加者〕 町内住民 約 100 名
水守の郷まちづくりネットワーク関係者
町外から 約 20 名



七ヶ宿ダム管理所の小林さんより
挨拶とダムについてのお話



熱心に聞き入る湯原の皆さん



午前 11 時スタート
湯原「芭蕉庵」



午後 2 時 滑津「旬の市七ヶ宿」
公演後お昼をいただきました



午後 3 時
関「活性化センター」ロビーにて



フィナーレ
「石窯ピザ屋・水守の郷」で





学校給食で廃棄物となる廃油



大原の竹を間伐し加



ろうそくが固まらないうちに
手作りの芯を入れる



いよいよ竹ランタンの設置・点火



きれいに並んだ 竹ランタン



見よ！みんなの芸術作品

除雪ボランティア体験事業報告書

平成 20 年 2 月 16 日(土) 悪天候のなか、七ヶ宿町社会福祉協議会主催による除雪ボランティア体験事業が開催されました。町外の中学生以上を対象に 20 名の募集を行い一般 2 名高校生 3 名が参加し自治会の地区協力者の方々と町内 3 箇所の除雪作業を行いました。通常の除雪では手の届かない場所の雪が取り除かれ関係の方々に感謝の意を表明されました。又体験授業の後に水守の郷ネット副代表海藤氏が「雪と水のお話」というテーマでミニ講演会を開催しました。

〔開催日時〕 平成 20 年 2 月 16 日(土)午前 9 時～午後 0 時

〔実施場所〕 七ヶ宿町関保育所、水と歴史の館、町内舗道

〔実施機関〕 主催 社会福祉法人 七ヶ宿町社会福祉協議会
共催 関自治会、スノーすけっと、日赤七ヶ宿町分区
七ヶ宿町共同募金委員会
協力 水守の郷まちづくりネットワーク
みやぎボランティア総合センター

〔参加者〕 一般・高校生 5 名



七ヶ宿町社会福祉協議会会長より
開会の挨拶



自己紹介をする白石高校の 3 年生



第一班は関保育所の玄関前、雪で片側の門が開きません



本格的な機械のお目見えです



約一時間後、何とかミッション達成です



こちらは3人で水と歴史の館の階段に通路を確保



菅野副校長、先生も大ハッスル



舗道らしくなりました